

事業評価報告書

1 地域課題の名称

若者世代のウェルビーイング向上(特に若者の地域や異世代とのつながり実感の向上)

2 市町村名及び評価部局課名

富山県知事政策局成長戦略室ウェルビーイング推進課

3 課題の概要

県では、若者・こどもを取り巻く”つながり”実感の充実に向け、成長戦略の取組みや富山県ウェルビーイング指標の動向等も踏まえながら、地域の中で、若者・こどもを中心に多世代交流が活発化する仕掛けや心安らぐ居場所づくりに取り組んでいるほか、地域や富山県の良さに気づき、愛着を持ち、誇りに思えるポジティブな発信も行っている。本取組みを進めるためには、若者自身が「自分事」に捉え、それぞれの目線から、これからの富山県での暮らしの中でウェルビーイングを向上させていくための意識を高め、行動を起こす必要がある。そのきっかけづくりとして、学生・生徒等が起点となつて、同世代、また、異世代も巻き込みながら、地域や富山県とのつながりを深めるような事業の企画・運営参加等を依頼するもの。

4 解決策の提言に対する評価(観点及び分析等について、具体的に記載願います。)

高校生・大学生等が、地域で活躍している方へのインタビュー等を通じて実際に地域に関わることで、地域活性化を「自分事」として捉え、そのための方法を提案できている。また、仮想空間上でまちの未来像を再現することで、より具体的にイメージをつかむことができるようになっている。周囲の方々も巻き込みながら、地域活性化について深く考えることで地域の愛着が深まるだけでなく、達成感や自己肯定感を育むことができ、若者世代のウェルビーイング向上に繋がるということが分かった点について評価できる。さらに、他の地域でも、若者世代にこうした経験を提供することで、地域の活性化及び若者のウェルビーイングの向上に繋がることも期待できる。

参加した生徒・学生においては、今回の提案にとどまらず、実際に地域で活動している方々と今後も継続的に連携を図ってほしい。また、作成した仮想空間について、場所を選ばずバーチャル上で繋がることのできるという特徴を活かして、引き続きつながりの活性化を期待する。